



第114期

上半期

# 中間報告書

平成22年4月1日から  
平成22年9月30日まで



鹿島建設株式会社

## ごあいさつ

代表取締役社長

中 冨 義



株主の皆様におかれましては、ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は格別の御支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社は平成22年9月30日をもって、第114期上半期（平成22年4月1日から平成22年9月30日まで）を終了いたしましたので、その状況について御報告申し上げます。

当上半期の我が国経済は、長期化の様相を呈するデフレのもとで、雇用環境は依然として厳しく、急激な円高の進行も重なるなど、景気回復への不透明感が強まる状況で推移しました。

国内建設市場につきましても、公共投資の削減に加え、民間部門における設備投資も弱含みの動きを続ける中で、受注競争は激しさを増すなど、建設各社を取り巻く経営環境は一段と厳しい状況が続きました。

こうした中、当上半期における当社グループの連結業績は、以下のとおりとなりました。

建設事業受注高は前年同期比1.1%増の4,995億円となりました。このうち当社の受注高につきましては、土木工事が海外において為替の影響で減少したことから前年同期比5.5%減の862億円となった一方で、建築工事は民間非製造業からの大型受注案件があったこと等により前年同期比11.1%増の3,002億円となったことから、建設事業全体では前年同期比6.9%増の3,864億円となり、開発事業等を合わせた総受注高は、前年同期比12.3%増の4,094億円となりました。

売上高は、前年から続く建設事業受注高の低迷による完成工事高の減少を主因として、前年同期比21.5%減の6,515億円となりました。

しかしながら、利益面では、当社の国内工事を中心として完成工事総利益率が着実に改善したことを主因として、営業利益は前年同期比119.2%増の289億円、経常利益は前年同期比80.4%増の322億円、四半期純利益は前年同期比111.1%増の202億円となりました。

当社における中間配当金につきましては、1株につき3円とし、12月3日からお支払いすることといたしました。

今後の我が国経済は、円高やデフレといった企業収益への下振れ懸念が払拭されない中で、民間設備投資の早期改善は期待しがたく、景気の本格的な回復にはしばらく時間を要すると考えられます。

国内建設市場につきましても、公共部門・民間部門ともに建設需要は総じて低調に推移していくと見込まれ、受注環境は一段と激化することが想

定されることから、引き続き厳しい経営環境が続く見通しであります。

当社グループでは、中核事業である土木・建築・開発の各事業における「受注力・収益力」の一層の強化により、激しい経営環境の変化に耐えうる安定的な収益基盤の確立を目指す「中期経営計画(2009~2011年度)」を鋭意推進中であります。

すなわち、中核事業である土木・建築・開発の各事業における利益の極大化に向けて、営業・設計・施工のさらなる連携強化と経営資源の最適配分を図りつつ、技術提案力や見積・調達機能の強化、入手判断のさらなる厳格化により、適正利益を確保するとともに、生産合理化や協業会社を含めた現業部門の強化、管理・間接部門の効率化と現業支援機能の拡充、技術開発の戦略的推進などにより、さらなる収益力の底上げを図ってまいります。

また、前期の業績が営業損失となった主因である海外大型工事につきましても、着実な工事進捗と採算改善に傾注するとともに、海外工事全般におけるリスク管理の強化に一層努めてまいります。

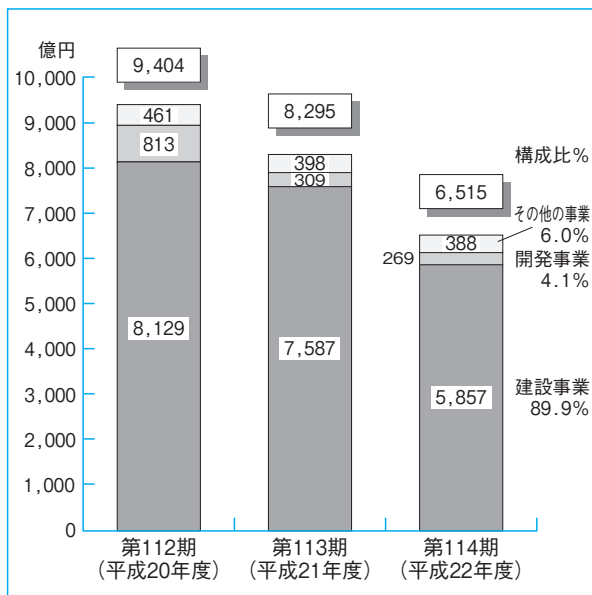
以上のような取り組みを通して、安定的に利益を積み上げることにより、自己資本の充実並びに有利子負債の削減を着実にを行い、開発事業や海外事業へのリスク耐力の向上に繋げてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも何とぞ格別の御理解と御支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成 22 年 12 月

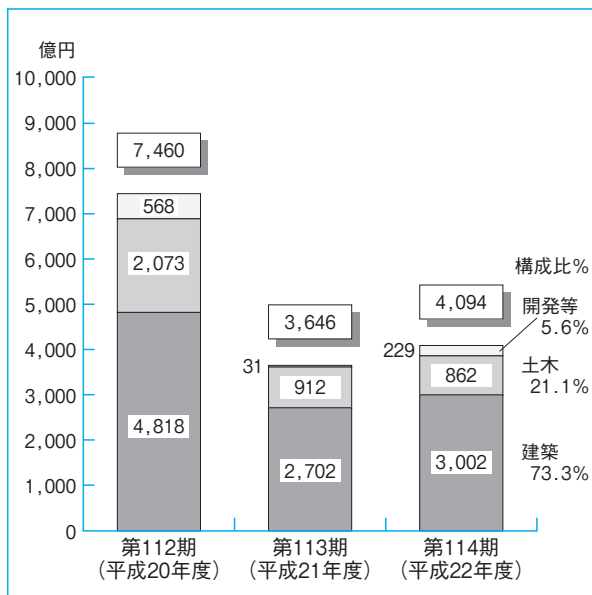
## 業績の推移 ～連結

### 第2四半期売上高



## 業績の推移 ～単体

### 第2四半期受注高



## 営業成績及び財産の状況

区 分	第112期 第2四半期 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	第113期 第2四半期 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	第114期 第2四半期 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
売上高	百万円 940,491	百万円 829,591	百万円 651,582
経常利益	11,800	17,894	32,287
四半期純利益	6,670	9,586	20,236
1株当たり 四半期純利益	6円57銭	9円45銭	19円47銭
総資産	百万円 1,942,088	百万円 1,818,725	百万円 1,638,427
純資産	296,832	264,396	264,572

## 営業成績及び財産の状況

区 分	第112期 第2四半期 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	第113期 第2四半期 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	第114期 第2四半期 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
受注高	百万円 746,062	百万円 364,638	百万円 409,437
売上高	716,372	649,187	486,655
経常利益	8,434	15,075	25,458
四半期純利益	3,763	8,095	16,185
1株当たり 四半期純利益	3円69銭	7円95銭	15円54銭
総資産	百万円 1,536,002	百万円 1,474,192	百万円 1,310,273
純資産	259,905	234,506	234,715

当報告書に記載の数値は、金融商品取引法に基づいた四半期報告書等の決算数値を使用しております。

## 第114期 第2四半期決算の概要

### 第2四半期連結貸借対照表

(平成22年9月30日現在)

(単位：百万円)

資産の部		負債の部	
<b>流動資産</b>	<b>1,020,545</b>	<b>流動負債</b>	<b>903,543</b>
現金預金	124,382	支払手形・工事未払金等	413,695
受取手形・完成工事未収入金	415,572	短期借入金	207,619
営業投資有価証券	21,005	コマーシャル・ペーパー	12,000
販売用不動産	106,478	1年内償還予定の社債	10,000
未成工事支出金	52,000	未成工事受入金	84,109
開発事業支出金	127,240	引当金	16,187
その他のたな卸資産	14,633	その他	159,932
その他	163,005	<b>固定負債</b>	<b>470,311</b>
貸倒引当金	△ 3,773	社債	107,500
<b>固定資産</b>	<b>617,881</b>	長期借入金	219,132
<b>有形固定資産</b>	<b>339,057</b>	退職給付引当金	60,649
土地	194,376	その他	83,029
その他	144,681	<b>負債合計</b>	<b>1,373,855</b>
<b>無形固定資産</b>	<b>6,757</b>	<b>純資産の部</b>	
<b>投資その他の資産</b>	<b>272,066</b>	<b>株主資本</b>	<b>235,070</b>
投資有価証券	191,797	資本金	81,447
その他	102,727	資本剰余金	45,330
貸倒引当金	△ 22,458	利益剰余金	114,306
		自己株式	△ 6,013
		<b>評価・換算差額等</b>	<b>29,084</b>
		その他有価証券評価差額金	20,134
		繰延ヘッジ損益	△ 1,490
		土地再評価差額金	25,462
		為替換算調整勘定	△ 15,021
		<b>少数株主持分</b>	<b>417</b>
		<b>純資産合計</b>	<b>264,572</b>
<b>資産合計</b>	<b>1,638,427</b>	<b>負債純資産合計</b>	<b>1,638,427</b>

### 第2四半期連結損益計算書

(平成22年4月1日から平成22年9月30日まで)

(単位：百万円)

<b>売上高</b>	<b>585,757</b>	
完成工事売上高	65,824	651,582
<b>売上原価</b>	<b>525,310</b>	
完成工事原価	55,925	581,235
<b>売上総利益</b>	<b>60,447</b>	
完成工事総利益	9,899	70,346
<b>開発事業等総利益</b>	<b>9,899</b>	<b>41,433</b>
<b>販売費及び一般管理費</b>	<b>28,912</b>	
<b>営業利益</b>	<b>2,565</b>	
<b>営業外収益</b>	<b>3,036</b>	
受取配当金	4,101	9,704
開発事業出資利益	4,219	
その他の	2,110	6,329
<b>営業外費用</b>	<b>32,287</b>	
支払利息		
その他の		
<b>経常利益</b>	<b>42</b>	
<b>特別利益</b>	<b>173</b>	
固定資産売却益	631	847
投資有価証券売却益		
貸倒引当金戻入額	1,075	
<b>特別損失</b>	<b>323</b>	<b>1,399</b>
投資有価証券評価損		
その他の		
<b>税金等調整前四半期純利益</b>	<b>6,315</b>	<b>31,735</b>
法人税、住民税及び事業税	△ 3,996	
過年度法人税等戻入額	8,068	10,387
<b>少数株主損益調整前四半期純利益</b>	<b>21,348</b>	
少数株主利益		1,112
<b>四半期純利益</b>	<b>20,236</b>	

### 第2四半期連結キャッシュ・フロー計算書の要旨

(平成22年4月1日から平成22年9月30日まで)

(単位：百万円)

営業活動によるキャッシュ・フロー	52,145
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 6,475
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 63,737
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 1,036
現金及び現金同等物の減少額	△ 19,103
現金及び現金同等物の期首残高	141,772
現金及び現金同等物の四半期末残高	122,668

## 第2四半期貸借対照表の要旨

(平成22年9月30日現在)  
(単位：百万円)

資産の部		負債の部	
<b>流動資産</b>	<b>750,222</b>	<b>流動負債</b>	<b>714,735</b>
現金預金	83,470	支払手形・工事未払金等	337,148
受取手形・完成工事未収入金	339,146	短期借入金	136,891
営業投資有価証券	21,005	コマーシャル・ペーパー	12,000
販売用不動産	28,803	1年内償還予定の社債	10,000
未成工事支出金	30,862	未成工事受入金	68,251
開発事業等支出金	111,517	完成工事補償引当金	3,467
その他	136,833	工事損失引当金	12,140
貸倒引当金	△ 1,416	その他	134,836
<b>固定資産</b>	<b>560,050</b>	<b>固定負債</b>	<b>360,822</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>231,647</b>	社債	95,000
土地	147,012	長期借入金	146,043
その他	84,634	退職給付引当金	54,994
<b>無形固定資産</b>	<b>4,882</b>	関係会社事業損失引当金	4,236
投資その他の資産	323,519	その他	60,547
投資有価証券	249,559	<b>負債合計</b>	<b>1,075,558</b>
その他	92,387	純資産の部	
貸倒引当金	△ 18,427	<b>株主資本</b>	<b>190,757</b>
		資本金	81,447
		資本剰余金	45,378
		利益剰余金	69,439
		自己株式	△ 5,508
		<b>評価・換算差額等</b>	<b>43,957</b>
		その他有価証券評価差額金	20,233
		繰延ヘッジ損益	△ 724
		土地再評価差額金	24,448
		<b>純資産合計</b>	<b>234,715</b>
<b>資産合計</b>	<b>1,310,273</b>	<b>負債純資産合計</b>	<b>1,310,273</b>

## 第2四半期損益計算書の要旨

(平成22年4月1日から平成22年9月30日まで)  
(単位：百万円)

<b>売上高</b>		
完成工事高	471,331	
開発事業等売上高	15,324	486,655
<b>売上原価</b>		
完成工事原価	419,853	
開発事業等売上原価	14,052	433,905
<b>売上総利益</b>		
完成工事総利益	51,478	
開発事業等総利益	1,272	52,750
<b>販売費及び一般管理費</b>		27,450
<b>営業利益</b>		25,300
<b>営業外収益</b>		5,349
<b>営業外費用</b>		5,191
<b>経常利益</b>		25,458
<b>特別利益</b>		826
<b>特別損失</b>		1,176
<b>税引前四半期純利益</b>		25,107
法人税等		8,922
<b>四半期純利益</b>		16,185

## 会社の概要

(平成22年9月30日現在)

商号	鹿島建設株式会社 (通称 <b>鹿島</b> )
英文社名	KAJIMA CORPORATION
資本金	81,447,203,834円
発行可能株式総数	2,500,000,000株
発行済株式の総数	1,057,312,022株

### 主要な営業所等

本店	東京都港区元赤坂一丁目3番1号 〒107-8388 TEL (03)5544-1111(代表)
北海道支店	札幌市中央区北三条西三丁目1番地4号 〒060-0003 TEL (011)231-5181(代表)
東北支店	仙台市青葉区二日町1番27号 〒980-0802 TEL (022)261-7111(代表)
関東支店	さいたま市中央区新都心11番地2 〒330-6030 TEL (048)601-5100(代表)
東京土木支店	東京都港区元赤坂一丁目3番8号 〒107-8477 TEL (03)3404-5511(代表)
東京建築支店	東京都港区元赤坂一丁目3番8号 〒107-8477 TEL (03)3404-5517(代表)
横浜支店	横浜市中区太田町四丁目51番地 〒231-0011 TEL (045)641-8827(代表)
北陸支店	新潟市中央区万代一丁目3番4号 〒950-8550 TEL (025)243-3761(代表)
中部支店	名古屋市中区新栄町二丁目14番地 〒460-0004 TEL (052)961-6121(代表)
関西支店	大阪市中央区城見二丁目2番22号 〒540-0001 TEL (06)6946-3311(代表)
四国支店	高松市亀井町1番地3 〒760-0050 TEL (087)839-3111(代表)
中国支店	広島市中区中町6番13号 〒730-0037 TEL (082)247-1611(代表)
九州支店	福岡市博多区博多駅前三丁目12番10号 〒812-8513 TEL (092)481-8001(代表)
海外支店	東京都港区赤坂六丁目5番11号 〒107-8348 TEL (03)5544-1477(代表)
技術研究所	東京都調布市飛田給二丁目19番1号 〒182-0036 TEL (042)485-1111(代表)

海外営業所	中国, 台湾, タイ, フィリピン, ベトナム, インド, スリランカ, マレーシア, シンガポール, インドネシア, アラブ首長国連邦, トルコ, エジプト, タンザニア
-------	--

### 主要な子会社

国内	大興物産株式会社 (東京都港区) 鹿島道路株式会社 (東京都文京区) 鹿島リース株式会社 (東京都港区) ケミカルグラウト株式会社 (東京都港区) 鹿島建物総合管理株式会社 (東京都新宿区)
海外	カジマ ユー エス エー インコーポレーテッド (米国) カジマ オーバーシーズ アジア プー ティー イー リミテッド (シンガポール) カジマ ヨーロッパ リミテッド (英国) 中鹿營造股份有限公司 (台湾)

## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会の議決権 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日
株主名簿管理人	東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社
郵便物送付先	東京都杉並区和泉二丁目8番4号 (〒168-0063) 中央三井信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	電話 0120-78-2031(フリーダイヤル) 取次事務は中央三井信託銀行株式会社の 全国各支店並びに日本証券代行株式 会社の本店及び全国各支店で行って おります。
公告方法	電子公告 ただし、やむを得ない事由により電子 公告をすることができない場合は、日 本経済新聞に掲載します。 (アドレス) <a href="http://www.kajima.co.jp/">http://www.kajima.co.jp/</a>

### (お知らせ)

- ・住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について  
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。  
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である中央三井信託銀行株式会社にお申出ください。
  - ・未払配当金のお支払いについて  
株主名簿管理人である中央三井信託銀行株式会社にお申出ください。
  - ・「配当金計算書」について  
配当金支払いの際御送付している「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料として御使用いただくことができます。  
なお、配当金領収証にて配当金をお受け取りの株主様につきましても、本年より配当金支払いの都度「配当金計算書」を同封させていただきます。
- \*確定申告をなされる株主様は、大切に保管ください。